- ・コラム「真夏の梅干」(杉浦 良)
- ・お知らせ(関西エコオフィス奨励 賞受賞、体験ボランティア)
- ・ボランティア雑感(西村 洋平)
- ・七夕の短冊より
- ・ご支援下さった皆様 /編集後記

# NPO法人 太陽と緑の会

# かわら版

2008年9月 127号

### - 真夏の梅干-

杉浦 良

2週間も早く梅雨明けした、今年の徳島でした。クールビズ、徳島夏エコスタイルなど、暑い夏をエアコンの温度も28度に設定し、扇風機や打ち水、ゴーヤカーテンなどで乗り切られた方も多いかと思います。

「夏の省エネ、あなたはいくつしています

か。一冷房は必要なときだけ、設定温度は 28℃—」とは内閣府国民生活局の省資源・省エネルギーポスターのキャッチフレ ーズですが、太陽と緑の会は事務所と面談 室を除いて、全てクーラーなしの夏エコス タイルを続けています。しかし早々と訪れ た今年の太陽に、川風を通す通風窓や間伐



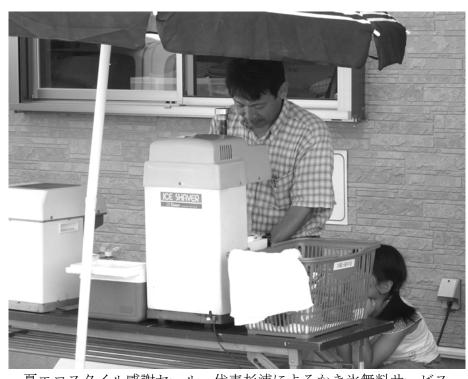
コンポストBOXの設置(体験ボランティア)。これまで、回収品のコンポストを使用していましたが、老朽化のため新しいBOXを設置しました。リサイクル作業所で発生する生ごみを分解してたい肥にします。

材を利用した断熱・遮熱材、そして独自 の自然換気システムも、さすがに圧倒型 れ気味でした。そこで、45 センチの大と2 壁掛扇風機を購入して、新館(1階と2階)に7台、作業倉庫に3台取り付けました。今までの小さな扇風機は・・」とって、が一や一般市民の方々の評判もした。「これは強力!涼しいわ!・」とってもからしたれでも作業すれば、麦茶やしそれでも作業すず。「麦茶もとからでネ!それといただいた梅干も、カラカラ、汗はダラダラです。「麦茶や水はほっとがカラになったちまないても飲むけど、塩もミーティングでの連呼となります。

「あんまり塩を取りすぎると、体に悪いと言っとるよ・・。なんでなめんとあかんの・・?」「それは、クーラーの付いた部屋で、汗をかかず、頭や神経を使いながら仕事をする人のこと・・。体を動かし汗かく人は、汗とともに塩も外に出てしまうから、その分なめんとあかんのよ・・。汗をなめると塩辛いやろ・・!」

「じゃあ、汗なめとった らいいんやな???」 漫才のような会話に、 暑さで苛立つ心がし んなりします。「とこ ろで、この梅干、どう して点々が付いとる の?買った梅干には 付いてないと思うけ ど・・。」「梅干の大き さが一つ一つ違うの で、多分自分で育てた 梅の実で作ったもの だから・・。農薬をか けずに育てると梅の 表面に点々が付く病

気があるんと違う?」「そうすると、こ の梅干は病気・・?病気の梅干食べたら、 病気にならんの・・?それにしても、も らった梅干ようけあるなあ・・!こんな に食べたら体が塩辛くなってしまうな あ・・。」「田舎では、自分で育てた梅で 梅干を作っていたんや。家族一年分を一 度に作るから、このくらいになるわけ! 若者が都会に出て行き、お年よりだけ で、家族も少なくなって、たくさん作ら んでもよくなったんじゃないの・・。精 魂込めて作った梅干を、捨てるのはもっ たいないと思われたから、私たちのとこ ろにくださったのと違うかなあ・・?こ れ食べて、水分とって、暑い徳島の夏を 乗り切れるわけ・・。有難いことだね・・。」 「・・ところで頭も神経も使わんし、汗 もかかん人はどうなるの・・?」と横か ら他のメンバーが口を挟みます。暑さで げんなりする、真夏の午後の作業が、す こしだけマッタリするひと時です。



夏エコスタイル感謝セール 代表杉浦によるかき氷無料サービス

# お知らせ

# 関西エコオフィス奨励賞

NPO法人太陽と緑の会が平成 19 年 度関西エコオフィス奨励賞(主催:関西 広域機構)を受賞しました。

関西広域機構(関西圏 2 府 8 県 4 政令 指定都市及び 7 経済団体等から構成)は、 平成 15 年度より、身近なところからの省 エネルギー等の取り組みを実施する事業 所(オフィス)を募集し、地球温暖化防 止活動の裾野を広げていく「関西エコオ フィス」運動に取り組んでいます。また、 先導的かつ波及効果の高い取り組みを 「関西エコオフィス大賞」として毎年度 表彰しています。

当会も平成 18 年度より同運動に参加しています。平成 20 年 2 月に関西エコオ

フィス大賞(中小企業・団体部門)に応募、応募した18団体のうち上位5団体によるプレゼン選考会が同年4月23日に行われ当会代表の杉浦が出席、1位の大賞こそ逃しましたが、2位の奨励賞を受賞することができました。

7月30日、大阪府立国際会議場にて表彰式が行われ、当会事務局長の小山と専任職員の木村が出席致しました。今年度を含め過去5年間で計18団体が表彰されましたが、徳島県からは初の受賞となります。

事務局・作業所兼店舗のエコハウスに おけるCO<sub>2</sub>削減に向けた取り組み、及び 24年間にわたる不用品・資源ごみのリユ ース・リサイクル事業の取り組みが評価 されての受賞であり、当会を支えて下さ っているすべての皆様のおかげです。本 当にありがとうございました。



太陽光発電モニター。レジ横に設置し、市民の皆様に公開しています。タッチパネル操作もできます。

# 体験ボランティア 2008

8月22日から26日まで、体験ボランティア2008を行いました。体験ボランティアは、不用品・資源ごみのリユース・リサイクルなど、太陽と緑の会の日常活動を体験して頂くプログラムです。今年は新潟県の高校一年生の佐藤君が4泊5日の全日程参加してくれました。

初日はオリエンテーション、2日目から3日間、午前9時から午後5時まで、不用品の回収、持ち込み受付、自転車バザー準備、商品の磨き・陳列、段ボール搬入、中間処理場搬入などの作業を体験して頂きました。夜は宿泊場所の月の宮共同生活棟にて、太陽と緑の会の活動記録映像や柳澤監督のドキュメンタリー映画「そっちやない、こっちや」「風とゆききし」の観賞会を行いました。8月25日の夜には作業所メンバー、スタッフ、ボランティア23名が参加して、お別れパーティを開催しました。

親元を離れるのは、修学旅行以外では初めて、という佐藤君、初めての土地、初めての生活で疲れたと思いますが「いろいろなことが体験できてよかったです」との感想を残してくれました。お疲れ様でした。



体験ボランティア

# 西田さん退職

8月31日付でアルバイト職員の西田昌 史さん (31 才・鳥取県出身) が退職しま した。西田さんは平成19年度青年長期ボ ランティアとして昨年4月より当会で活 動を始め、今年3月に活動終了後、アルバ イト職員として半年間活動してくれまし た。

西田さんは縁の下の力持ちとして、当会 の活動を支えてくれました。刈払機による 草刈り、壁かけ扇風機やディスプレイ棚等 の設備の設置、リフトキャブによるメンバ 一の送迎、書籍売場の整理の他、目に見え にくい裏方の部分も引き受けてくれて、本 当に助かりました。

8月25日には、体験ボランティア2008 のお別れパーティと合わせて、西田さんの 送別会も行いました。今後は東京で新しい 仕事を始めるとのことで、活躍を願ってい ます。1年半、お疲れ様でした。





西田さんの送別会。記念品の置時計の贈呈式。

# ラジオでエコハウス紹介

5月16日、午前6時40分から始まる東 京FMのラジオ番組「コスモ アースコン シャス アクト ずっと地球で暮らそう」 にて、太陽と緑の会のエコハウスが紹介さ れました。

この番組は全国ネットの番組で、全国 38 ヶ所のFM局でオンエアされました。 ネット上でオンエア内容が音声及び文章 で公開されています。

http://www.tfm.co.jp/earth/

http://www.tfm.co.jp/earth/program/in dex. php?year=2008&month=5&day=16



7月19日~21日の3日間、夏エコスタイル感謝セ ールを行いました。新館商品の2割引セール、雑 貨、食器、衣類のつめ放題セール、コーヒー、麦 茶の無料サービスなどを行いました(写真はセー ル案内のチラシを配っている所)。

# ボランティア参加

7月17日から三好さん(徳島市)がボランティアとして参加して下さっています。これまでの経験を生かし、ハンディを持ったメンバーに磨きの指導をして頂いている他、家具の補修などもして下さっています。やさしく丁寧な教え方はメンバーにも好評です。

三好さんは、太陽と緑の会リサイクル 作業所の草創期を支えて下さったボラン ティアの方です。現代表の杉浦が徳島市 入田町で福祉リサイクル活動を始めた当 初は水道もトイレもなく、旧豚舎を作業 所建物として使用していたため壁もな く、雨風が入ってくる状態でした。

ポンプ小屋を設置して水道を引いたり、軒の設置の際も業者工事のための資金が足りないため、基礎工事部分を無償でして頂きました。

今後ともよろしくお願い致します。

# 体験実習・見学・研修

7月1日、3日、4日 国府養護学校(徳島市)高等部3年生3名が地域活動支援センター太陽と緑の会リサイクル作業所にて職場体験実習。3名とも2回目、もしくは3回目の実習ということもあり、職場の雰囲気にもスムーズにとけこむことができました。

7月 11 日 あさひ学園園長及び国府養護学校PTA・教員計 23 名の皆様が作業所見学のため、地域活動支援センター太陽と緑の会リサイクル作業所に来所。

7月5日、吉野川市の精神障害者地域共同作業所アトリエひまわりにて徳島県障害者地域共同作業所連絡協議会の研修会を行いました。太陽と緑の会からは代表の杉浦が事務局として参加しました。

7月 10 日 愛知県豊田市の市議会議員 9名及び事務局職員1名の皆様が、太陽 と緑の会に視察のため来所。

7月 13 日 日本財団の荻上さんが太陽 と緑の会に見学のため来所。

8月5日 徳島中学校の中学1年生9名 (男2女7)が、太陽と緑の会リサイク ル作業所にて職場体験実習を実施。



中学生体験実習

# ボランティア雑感

#### 「カタルシスⅡ」

こんにちは、08年度の青年長期ボランティアの西村といいます。 春に機関紙である「かわら版」に寄稿させていただいてから、あっという間の月日でした。はじめての徳島の夏はとても暑く感じました。夏休みに帰省した時、家族、友人、ゆきつけの美容院の店長、みんなの挨拶は「焼けたね~」でした。

「事件は会議室で起こってるん じゃない、現場で起こってるん だ!」という台詞でヒットした映 画がありました。この台詞から、 現場というものを強く意識する ようになりました。JYVA(日 本青年奉仕協会)の青年長期ボラ ンティア計画に応募した動機に も、現実の福祉、現場の福祉が見 たいというものがありました。

私は大学での専攻は社会福祉 学だったもので、「太陽と緑の会」 の活動で、大学で学んだことが役 立てばいいなと思っていました が、今のところ手応えはありませ ん。それよりも、今までに、触れ た服、読んだ小説、ひと時の旅行 から、感じたことの方が役に立っ ているように思えます。しかし、 予想通りといえば、予想通りでし た。

メンバーと、へらへら笑いなが ら、他愛の無いお喋りをすること



中学生体験実習



50 円本コーナー 西村君が分野別に整理してくれています。

は、愉快です。しかし、腹が立ってイライラすること、メンバーの影の面を見ることもあります。社会福祉士の国家試験には事例問題というものがあります。五択の選択肢の中に解答があります。「事件は会議室で起こってるんじゃない、現場で起こってるんだ!!」

私は、進路を悩み、ここにいます。そもそも、自身が福祉に向いているのかという想いがあります。そうした気持ちを、ある人に打ち明けたとき「君が福祉に向いているかはわからないが、人の幸せに興味があるなら、その素質がある」といわれたことがあります。ここにくるまでは、何だかんだで、自分の幸せにしか興味がありませんでした。ここにきたことで、何だかんだで、人の幸せにも、興味を持つことができるようになった気がします。

私は登山が趣味です。JYVAから活動先が徳島に決定したという通知があったとき、真っ先に「剣山に登りに行こう」と思いました。先日、休みをもらって、2泊3日で三嶺〜剣山を縦走しました。稜線を歩きながら、これまでの活動を振り返って、徳島に来てよかったと、はじめて思えました。

6年間、私なり真剣に、福祉と向き合ってきました。それは私の財産であり、結局、 それを運用しながらやっていくしかない、そういう予感があります。

季節は秋へ。もう秋です。私の活動もあと半年です。(西村 洋平)



高陰東とまます。 土井さんか元気でありま すように 仕事しまじぬに 冬やくりしま

家族が りかなく 健康でありまる よっつに

0

46

いるいるよう。 岳史

( ) つり 遊ばせて かれんろ あかかとう

-125

いつまでも身体がい え気でありますよりに どりぐち

 $\mathfrak{S}$ 

毎日、 元気で 頑張のますように

家族みなか健康で リッチに ありますようにの なりたし

元気は孫か 生まれますようにく 专了子

すいかもべたり

ともたさとせれかかく

ごはんを おいしく 食べられますょうに。

ちょきんがたまりますょうに、

んなが そして特に私が 健康でありますように 西

Œ

新南駅の写真を取

りに行きます。

藤田

皆さん楽しくせって

每日

仕事にこれます

ように

今を大切に!

大和 麻耶

7月7日、レジ横で七夕の飾 り付けを行いました。その時 に皆が書いた短冊の一部を紹 介します。様々なハンディを 持ったメンバー、スタッフ、 ボランティア、そして当会を 利用している一般市民の方が 書いたメッセージです。

みんなが元気で 笑顔心でいるれますちに 見つかりますようと リえ

家族みんながえ お ありますように 父さんの 位事先が 気で

# 当会の活動をご支援下さった皆様

§2008年6月1日~2008年7月31日§ (紙面の都合上、敬称は略させて頂きます) ご寄付下さった皆様方

三好、山田、秋田、前川、香川、山田、團栄子、富士原、成瀬、久住幸子、匿名、匿名、 坂東宣次、(以下郵便振替口座にご入金下さった方)株式会社三好商事、匿名

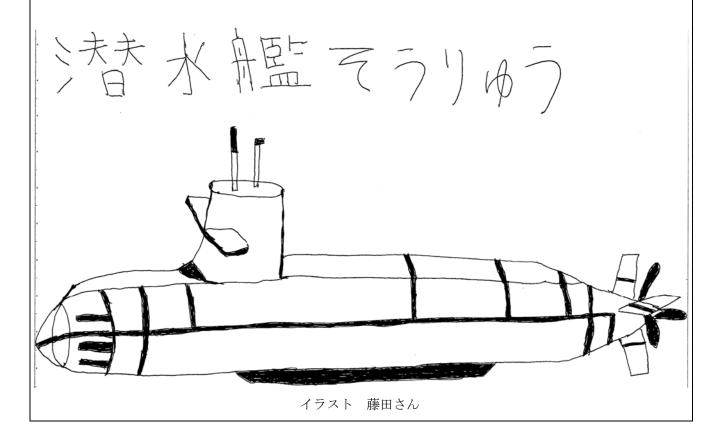
# 不用品を回収させて頂いた方々

○徳島市○岡、坂島、野田、西條産婦人科、村田、秋田、柴田、竹内、木谷、井堀、猪谷、浜田、 庄野、大黒、森、れい美容院、堀内、奥野薬品、坂東、谷、曽我部、新井、福永増田、中西、山 本、村上、武村、素山、山田、野村、鎌田、豊田内科、小坂、川崎、杉山、石井、東洋医院、藤 川、宮本、川田、松永、長浜、寺内、米田、逢坂、自由同和会県本部、久米川、田村、大津、小 林、梅口、片山、野島、清水、桧、西本、㈱Aバックス、近藤、元木、前田、林、西尾、久宍、 木田、南部、平賀、斉藤、横山、新居、笠谷、泊、山口、龍生堂、近藤整形外科、鈴江、メンズ ショップジロー、あわっ子作業所、小山、天野、橋本、和田、多田、城福、高田、太田、名山、 大久保、小松、二ノ丸、大西、栗谷、中野、大江、栗本、米良、川上、川西、美間、渡辺、尾上、 大和、ティーオン、大上、小倉、岡山、東條、松崎、岩藤、岩根、丸田、河野呉服店、かだん、 川島病院、飯盛、三木田、佐藤、久米、藤井、十川、西野、松本、薮原、鶴島、岡田、田中、榎 谷、松内、比松、上田、井河、神崎、池住、吉田、福山事務所、杉田、内藤、芝、郡、早見、上 岡、前川、徳島市保険年金課、かだん、菊地、村島、北内、県設備業、七條、長谷、パソQ、藤、 藤城、住友、中山家具、横田、北村、藤高、小川、善福寺、岩城、猪俣、大野、柳沢、久保、酒 井、井貝、安藤、細井、三橋、宮城、西、細岡、三角、長谷部、山上、本田、中尾、鈴木、清田、 矢木、野々瀬、松田、増井、松浦、第十、徳島北高校、石渡、福田、龍江堂、宮本、米沢、小宮 山、白川、古川、江川、フォトハラダ、楠本、岸、中井、岩佐、加納、中川、はやし別館、横山 不動産、美馬、○北島町○上野、結城、下山、安芸、吉田、布川、中野○小松島市○松本、冨士 原、島田、内藤、大下、新居、木下○藍住町○鴻、近藤、大倉、鈴木、平山、阿部、上田、日下、 カラオケキッサ、ニンジン、布川、茶川、高橋〇鳴門市〇市川、谷崎、郡、久龍、中牟田、中野、 玉木、中西、林、西條、ゆき美容院〇石井町〇山口商店、三木、今井、後藤、島野、カンガルー 歯科、松本、佐藤、日野○板野町○内輪、岡田、楠本○吉野川市○西川○美馬市○香田○阿波市 ○高橋

# 不用品を持ち込んで下さった方々

○徳島市○広野、大上、篠原、荒川、酒巻、中内、大北、七條、加藤、笠井、納田、阿部、岸田、木元、住吉、小林、中村、佐村、森田、山田、林、村尾、佐藤、斎藤、大栗、蓮池、久米、大山、吉野、清水、井上、㈱奥野薬品、豊田、藤本、鹿児島、鈴木、楠見、押栗、吉本、三好、福田、河村、竹田、片山、大隅、奥野、生原、京寛、鎌田、以西、小山、清水、宮城、シェコソゴードン、折野、田代、山崎、永峰、宮内、和渕、芦田、高原、樋口、吉岡、賀川、松倉、西岡、賀好、上野、安田、坂本、松本、長尾、後藤、倉本、木下、大島、村上、片平、犬伏、井原、明石、竹内、小畠、安喜、東根、坪井、青木、佐々木、植田、田所、江原、大櫛、白木、三協商事株式会社、眞本、紙、河野、土井、横山、瀬谷、濱田、野々瀬、湊、忠津、青井、上原、大松、片岡、岡、水環境システム、一休、高橋、三浦、石山、手塚、久米川、三木、高岸、西野、竹村、荒木、松崎、田中、貴田、山本、小間坂、大村、蔭山、小川、西内、梅本、河崎、野澤、トレイシー、安宅、安重、川崎、坂口、高田、菊原、岡勢、柏木、春藤、岡田、仁木、黒川、三谷、鈴江、尾方、木村、長浜、東、木内、藤川、出口、坂東、堀内、宮本、大下、山城、宇野、酒、北田、橋

本、中川、多田、真鍋、平岡、福盛、川田、坂井、東口、前山、大西、白井、たつた、猪児、秋 野、芝井、児島、藤岡、鍋島、山下、松田、松永、横田、大坂、志津、流、中西、小西、松浦、 中尾、中島、楠、梶原、浜野、萩生、麻植、武田、伊東、玉置、大磯、原田、椢原、川上、窪川、 桜井、森、宗本、川添、武市、杉本、元木、桑原、小寺、岸本、若井、秋田、早渕、芝、吉永、 八木、梯、尾崎、須磨、前林、筒井、竹林、平田、栗谷、織田、桑名、近藤、北條、椋本、山岡、 芥川、田尾、谷本、広岡、渡辺、谷次、丸山、栗尾、後藤田、澤野、清井、増田、祖父江、岡本、 カタオル、播磨、蔭西、岩崎、友成、北村、切東、堀、村田、高山、早見、大藤、松尾、田山、 大石、藤沢、夏木、日下、大牛、米澤、幸平、下山、石原、倉田、安陪、野村、奥田、島浦、大 谷、吉冨、前田、寺岡、安部、井貝、水戸、森本、黒田、谷村、小松、住友、南瀬、大寺、多喜、 浜□、渋谷、桐本、トレイシー、乾、Kingwill、井内、○阿南市○安井、藤坂、福井、 森、尾崎、福長、武市、近藤、中野、山川、上原、三木○鳴門市○林、吉田、増田、大坂、横畑、 清水、花岡、野村、山田、浜田、高松、兼子、委託販売の店フリー、日比生、○藍住町○吉田、 奥住、長江、藤井、小西、千種、谷、高比良、幸崎、赤石、小林、和田、三好、扶川、高瀬、橋 本、山本、平岡、岩脇、高田、野本、長江、岡本、吉本、小堀、河野、阿木、梶本、楠本、渡辺、 桝井、上崎、前川○石井町○中島、北島、久米、川上、石井、今井、張渕、近藤、清重、住友、 山口、小西、福島、田中、秋山、森河、川田、小田、土井、宮原、富山、吉田〇吉野川市〇片岡、 楮山、渡部、小出、栩窪、本村、山口、戸田、中川、藤本、石川、小川、河野、祖父江、鉾立、 桑原、近藤、結城、中野、甲斐、天川、池造、十川、吉田、安田○北島町○飯坂、田村、多田、 萩原、清水、浜田、橋田、小出○板野町○野田、浜口、山口、松本○松茂町○佐藤、中西、楠本 ○神山町○和田、森下、一宮、五十嵐、大草○阿波市○笠井、大崎、瀬尾、鳴川、樫山、白川、 関□、宗石、福島○小松島市○矢田、山本、篠岡、豊栖、矢野、中川、谷、下山、山岡、宮田○ 上板町○原、上原、稲井、上山、○an,Frost、坂本○美馬市○黒岩、佐藤、大西○美波 町○郡○海陽町○神沢○三好市○中津、尾本、吉田○佐那河内村○細川○広島県○福澤○東京都 ○内藤、黒埼○高知県○長崎○大坂府○米澤○香川県○松村○京都府○小暮○神奈川県○田崎○ 愛知県○杉浦



#### 編集後記~自分の足で立つ~

8月5日、「メンバー特別賞」の選考会を行いました。これは様々なハンディを持ったメンバーから見て「よく頑張っているな」と思うメンバーを投票で選び、表彰するものです。

このミーティングのポイントは、「メンバーだけで選ぶ」ということです。スタッフに投票権はありません。メンバーだけで選んで大丈夫なの、という声もありましたが、メンバーの選択に賭けてみることにしました。

投票用紙は事前に配り、記入してもらいます。16年目のベテランメンバーの藤田さんが司会となり、開票作業が始まりました。メンバー一同が緊張した面持ちで見つめる中、藤田さんが1枚ずつ名前を読み上げ、ホワイトボードに記入していきます。結果、Aさん7票、Bさん4票、他3名が1票ずつとなり、Aさんが特別賞と賞金を獲得しました。

Bさんは残念ながら2位に終わってしまったのですが、メンバー一人一人に聞いてみると、いろいろな意見が出てきました。「(Aさんの半分の票数だから)半分の金額(賞金)を出してあげてもいいのでは」「半分はちょっと多いけどもう少し少ない金額だったら出してもいい」「い

や負けたのだから出す必要はない」

話し合いの結果、3分の1の金額の賞金を準特別賞として出すことになりました。2位となってがっかりしていたBさんは、思いもよらぬ展開に大喜びです。

実はBさん、この2年間なかなか通ってくることができず、来るとしても午後の3時、4時になってしまう、という状況が続いていました。それが7月に入り、通所日数が増えただけでなく、午前中から来ることができるようになりました。そうしたBさんの頑張りを他のメンバーも認めていました。その後Bさんは、朝早くから来るようになり、作業時間も増えました。

待ちに待った8月の給料日、Bさんは 事務室に入り、少しうつむき加減に給料 を受け取り、給料明細書の金額を確認し ました。「ここで中身を確認してくれても いいよ」と私。給料袋を開けるBさん。 中身を見て、ほほが緩み、お札を何回も 何回も数え、「こんなに入っているとは思 いませんでした」とうれしそうに事務室 を後にしました。

「何のための福祉か。誰のための福祉か」そう思う瞬間がありました。人間の可能性をどこまで信じられるか、日々試されています(小山)。

### 特定非営利活動法人 太陽と緑の会

私たちは生態系のリサイクルを含めたリサイクル・リユース活動を、様々なハンディを持ったメンバー達の地域活動支援センター・地域共同作業所とリンクさせて、行っております。地域の中で「人も物も活かされる街造り」をテーマに、ハンディーのあるなしにかかわらず「地域の中でその人がその人の足で立っていること」を目指し、様々な方々(市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら年間300日、土、日、祭日を含めた、日常活動を行っています。

### 発行:特定非営利活動法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島県徳島市国府町南岩延 107-1 TEL・FAX 088-643-1054 (事務局) TEL・FAX 088-642-1054

(不用品リユース・地域活動支援センター)
URL http://www 2.ocn. ne. jp/~t-midori/index. htm
E-MAIL t-midori@jeans. ocn. ne. jp
代表理事 杉浦 良 編集 小山 隆太郎
編集サポート 岡田 郁子

年会費:正会員1万円 準会員1,000円 郵便振替口座:01620-8-44703 ※この機関誌は再生紙を使用しています。